

令和3年度第1回運営委員会 議事概要

- ・開催日時 令和3年7月16日（金）13時30分～15時30分
- ・出席者 運営委員…………… 15名出席（欠席委員：なし）
 ウィズセンター…………… 所長、次長、副参事2名
 男女共同参画青少年課… 総括参事

議事	概要
1 開会 2 委員の紹介 3 議事 (1) ウィズセンターの概要及び令和3年度事業の概要について、おかやま女性活躍生き生きパッケージ事業について [質疑等] 委員 男女共同参画青少年課 委員	ウィズセンター説明 男女共同参画青少年課説明 <ul style="list-style-type: none"> ・オール岡山女性活躍推進プラットフォーム事業の元アマゾン関係者を講師とした記念講演会は、適切なかわからず、民間企業に丸投げしている。事業をなぜ自分たちで考えないのか。オール岡山女性活躍推進というのなら、県でも様々な蓄積があるはず。今何が岡山県に必要なかがあるはずなのに、ブラックな面があるグローバル企業の方に来てもらって、何かインパクトだけを与えようとしている。民間企業に20～30%のマージンを取られている。一方でウィズセンターの細々とした予算を削減している。やり方が間違っている。その辺はどうなのか。 ・事業内容の決定や事業の実施方法等については、企業さんにすべてお任せというのではなく、県と業者で協議を積み重ねながら、進めてきた。初年度であり、実際に事業を実施していく中で、課題があれば改善をしていく。 ・ウィズカレッジの企画講座について、昨年度は非常にエンターテインメント色が強くて、男女共同参画の推進の核心を突いているのかという内容のものがあった。 これも委託事業ということで、ウィズセンターが直接企画するよりも費用がかかっているのではないか。交流サロンのイベントなどの予算が削

議事	概要
ウィズセンター	<p>られ、予算が無い中、四苦八苦している一方で、無駄な予算を使っている気がするが、その辺はいかがか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウィズカレッジ事業の委託は、人員削減のあおりを受け、事業の方を委託で実施するに至ったという経緯がある。テーマについては、幅広くいろいろなテーマを委託先に任せるのではなく、ウィズセンターの方から申し出て講座を組み立てている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・1点目として、センターの沿革のところに、10年目に提出した意見書を明記していただきたい。2点目として、委員の発言内容はホームページに載っているが、委員名は載っていない。これは何か県の規定で出さないことになっているのか。3点目は、ウィズセンターが図書を収集しているが、探そうとしていた資料が廃棄処分されていた。資料の廃棄のあり方についてうかがいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・10周年のとき、これからのセンターのあり方についての提言を当時の委員の総意でウィズセンター経由で本庁に提出している。質問をした委員はまだまだ対応が出来ていないと感じての発言だと思うが、それを念頭にご回答いただけたらと思う。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・この意見書に立ち返って、忘れることなく、こういった視点を踏まえて事業を組み立てていくという思いは持っている。沿革の中に、意見書を加えることは検討したい。 ・運営委員会の議事録についても、今回の委員会の議事録から名簿の公表を検討したい。 ・情報コーナーに整備している資料につきまして、一般の図書館とは違い男女共同参画を推進する総合拠点施設としての役割を果たすための情報コーナーということを根底に置きながら、若い方がとつきやすい資料も含め、今後の図書の整備を行っていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次のおかやまウィズプランができていますが、今年度事業の中でウィズプランとウィズセンターの事業とをどのようにマッチングしていくのか、ウィズセンターの御決意や計画があればうかがいたい。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼミナール事業について、第1回目のところに「男女が共に輝く岡山づくり～第5次おかやまウィズプラン～」ということで、地域リーダーを養成する講座の中にこのウィズプランの内容を組み込んでいる。 ・ウィズカレッジについては、ウィズプランの基本的な視点に則って講座を計画させていただく。出前講座についても、時期とタイミングを計りながら、御要望に応じて周知していく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の5ページのPR事業の中で、ホームページ、フェイスブックによる情報発信とあるが、フェイスブックは若者の利用率が高くないため、ツイッターの方が簡単な文で投稿が可能であり、学生も閲覧するので、ツイッターの情報発信に一步踏み出してほしい。

議事	概要
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いかに広報していくかということが重要である。印刷物が配布されていると見ることができる。ネットやSNSだと自分から見に行かないと見ることができない。県の広報誌、テレビやラジオのニュースで何か流してもらおうようにできないか。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・広報について、全戸配布になっている「広報おかやま」があるが、第5次ウィズプランの内容について、特集として大きな記事が次回号に掲載される予定なので、見ていただきたい。その他のご助言については持ち帰り検討する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進月間事業について、登録団体支援事業は知恵が必要なところである。事務局の方でいろいろアイデアを練っていると思うが、より充実した月間事業にしていきたい。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・登録団体の活動支援事業は、昨年度はコロナ禍の関係で参加する団体が少なかった。今年度は、ワクチン接種が進み、いろいろな月間事業ができたらいと考えている。ウィズセンターから募集の案内をさせていただく。登録団体の皆様には、是非御応募していただきたい。
委員 ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・募集というのは、どのような形で行われるのか。 ・ウィズセンターの登録団体に向けて案内し、登録団体に手を上げていただき、その募集した内容を見て、活動支援をさせていただくという事業になる。
4 閉会	